

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会
 電話 44-3006
 FAX 44-3020

2020年4月、開園予定幼保連携型総合施設



建設工事の無事を祈り安全祈願祭

※施設イメージ図。変更の可能性あり。

6月11日（火）、結の浜において幼保連携型総合施設建設工事安全祈願祭が行われました。

幼保連携型総合施設とは、幼稚園と保育所の機能を持ち合わせ、保育と教育を一体的に行い、質の高い幼児教育を行うとともに、全ての子育て家庭を対象にした相談口や親子の集いの場を提供するなど地域における子育て支援を行う施設になります。

安全祈願で鍬入之儀を行った宮城功光村長は「大宜味の子供たちの成長のため、幼保一体化したこの施設を教育のスタート地点としたい。結の浜は子ども達もたくさんいる。工事期間中は安全管理に十分に気を付けてほしい」と話し、子ども子育て支援アドバイザーの宮城政信先生は「人材を以て資源と為すという村是のもとに地域全体で子育てを通し、子ども達だけでなく住民、保護者も成長するような場所になればいい」とあいさつを述べました。

対象年齢は0～5歳児で開園は来年春2020年4月を予定しております。



鍬入之儀

大宜味っ子たちへ…ぷるぷるゼリーのプレゼント♪ ケレス沖縄よりゼリー贈呈

6月10日（月）、株式会社ケレス沖縄の前田哲男さまより、大宜味村給食センターに「ぷるぷる生フルーツジュレ（パイナップル・マンゴー&パッションフルーツ）」の贈呈があり14日（金）の給食で幼稚園、小学校、中学校に提供されました。

このゼリーは三越や伊勢丹などのカタログでも紹介されており、フルーツを生そのまま加工した、果物本来の味が楽しめる上等ゼリー。

前田さんは「地域貢献をしたいという気持ちから、今回は大宜味の子も達へゼリーを提供した。このゼリーを食べて将来はケレスに就職してくれる子が出てくれたら嬉しい」と話してくれました。



苦手なもの、どうしたら食べられる？ みんなで考えよう！ ペロリ大作戦

6月12日（水）、大宜味小4年生の学級活動の授業において、大宜味村合同授業研究会が行われました。

「ペロリ大作戦」と題したこの授業では、苦手なメニューがあっても給食を残さず食べるにはどうしたらいいかみんなで考えて、食べられる方法を探っていくものです。

授業の前には給食センターに行って調理員さんがどのような仕事をしているのか実際に見て学んできた4年生。

給食センターの人が毎日一生懸命作ってくれる給食ですが、なかなか食べられないものがあるのも事実。センターではゴーヤをゆでてから調理することで苦みを和らげたり、苦手な食材をみんなの好きなカレー味にしてみたり、食感を変えてみたり、苦手なものを細かく切ったりみんなが食べやすいようないろいろな工夫をしています。栄養士の松田香織先生も「バランスよく栄養をとることでみんなの体が作られるので、給食にはみんなが苦手なものもたくさん入っている。センターの人もみんなが食べられるよう頑張るので、みんなも自分にできることを考えてほしい」と話しました。

自分たちで何ができるか、班になり、苦手なものでも食べられる方法を話し合い、「感謝の気持ちを持って我慢して食べる」、「嫌いなものを先に食べる」、「好きなものと一緒に食べる」、「鼻をつまんで食べる」、「舌に触れないようにして食べる」、「嫌いな食べ物を好きな食べ物だと思って食べる」など自分たちで解決方法を見つけることができました。

授業をふり返り、金城ゆうのさんは「センターの人たちは私たちのことを考えて給食を作ってくれているのでありがたいと思った」と感想を述べました。



給食センター見学は1年生～5年生も行きました

学校生活のお披露目!? ドキドキの授業参観日♪ 小中日曜授業参観



1年生：体育



2年生：音楽



3年生：総合



4年生：体育



5年生：道徳



6年生：英語



中学生：薬物乱用防止教室



講師の金城達也さん



高学年：ネットラブル防止

6月9日（日）、大宜味小学校、中学校において小中一斉授業参観が行われました。日曜参観ということもあり、保護者を始め、おじいちゃんやおばあちゃん、地域の方々もたくさん集まり子ども達もいつも以上に張り切って授業を受けていました。

音楽の授業では参観者の方々と一緒にアルプス一万尺をして楽しんだり、一緒に歌ったり、参観者も授業に参加して楽しみながら学びました。

また、沖縄県警察本部生活安全部少年課少年サポートセンターの金城達也さんを招き、小学4年生から6年生向けに「ネットラブル防止」、中学1年生～3年生向けに「薬物乱用防止」教室を開き、LINEでのいじめの話や飲酒や喫煙がきっかけとなる未成年の薬物使用の話をしてもらいました。自分たちの身近でいつ起こってもおかしくない話を聞き、子ども達だけでなく保護者も何に気を付けたらいいのか、どんなことに注意すべきかなど家庭で話し合うきっかけとなりました。



1年生：英語



2年生：歴史



全学年：親子ふれあいバレー

泳ごう！遊ぼう！運動しよう！村民対象 プール開放のお知らせ

日時：①7月22日（月）～8月9日（金）
午前 9:30～11:30 午後 2:00～4:00

※土日はお休みです。

場所：学校プール

対象：村民 ※小学3年生以下は保護者同伴でお願いします。

保護者でしっかりと子供の健康・安全管理を行ってください。



第46回 おおぎみ展作品募集のお知らせ

令和元年11月1日（金）～11月3日（日）に旧大宜味小学校において開催される第46回おおぎみ展の作品を募集いたします。

募集期間：令和元年7月1日（月）～10月4日（金）

応募資格：村内在住者、村出身者、村内に職場を有するもの及び
村内で文化活動を行っている者

部門：絵画・彫刻・写真・書道・陶芸・漆芸・染織・木工芸
民芸・生花・その他

応募：大宜味村 Web ページ (<http://www.vill.ogimi.okinawa.jp>)
または教育委員会窓口に応募用紙があります。



お問い合わせ 大宜味村教育委員会 教育課 ☎0980-44-3006 (担当：寄合)

日頃の芸能活動を発表したい方、自慢したい方大募集！！

第24回 しまんちゅ芸能出演者募集のお知らせ

令和元年11月4日（月）に村農村環境改善センターにおいて開催される第24回しまんちゅ芸能の出演者を募集いたします。

募集期間：令和元年7月1日（月）～10月11日（金）

応募資格：村内在住者、村出身者、村内に職場を有する者及び村内で芸能活動を行っている者。
複数で出演希望する団体については、半数以上が村内在住者であること。

応募用紙：大宜味村 Web ページ (<http://www.vill.ogimi.okinawa.jp>) または
教育委員会窓口にあります。

お問い合わせ 大宜味村教育委員会
教育課 ☎0980-44-3006 (担当：寄合)



津波っ子たちの安全を見守り続けて…

「おはようございます！」毎朝、元気いっぱいのあいさつで津波バス停前に集まる子ども達を迎えるのは吉田春子先生。

春の交通安全週間だったこの日も登校してきた子ども達と津波交通安全愛好会の志良堂さん、小松さんと一緒にスクールバスを待ちます。

津波交通安全愛好会は7年前から春と秋の交通安全期間中、朝から夕方まで津波バス停で交通安全運動をしており、この活動を見ていた名護署の方にも「北部ならではの素晴らしい取り組みを継続してほしい」と激励されています（琉球新報5月29日掲載）。

春子先生も退職後、旧津波小の前で雨の日も風の日も子ども達を見守り続け、新しい小学校に移りバス通学になった現在も津波バス停前で子ども達を見守っています。春子先生は「元気に登校する子ども達を見るとホッとします。これからも見守り続けたい。バスの運転手さんにも一生懸命手を振るよ」と笑顔で話してくれました。

また、名護警察署より春子先生にベストが手渡されたとのこと。このベストは「朝の活動をする時にユニフォームがあったらいいな」と話したところ、いただいたそうです。その粋な計らいが嬉しかったそうです。今朝も真新しいベストをつけ、津波っ子たちに元気を分け与えながら、子ども達の安全を見守っています。



令和元年度

青少年深夜はいかい防止及び未成年者飲酒防止大宜味村民大会開催のお知らせ

日時：令和元年7月17日（水）午後4時～
場所：大宜味小学校多目的室

※多くの方のご参加お待ちしております

令和元年度琉球大学サテライト配信授業のお知らせ

【海洋の化学】

担当 琉球大学理学部教授 松本剛

日時：7/3～7/24（毎週水曜日）
19:40～21:10

場所：道の駅おおぎみ2階

海から様々な恩恵を受ける一方で、海は災害を引き起こす怖い存在でもあります。この授業では海のいろいろな側面について学び海への理解を深めることを目的とします。

～7月配信授業～

- ・7/3 こわ～い、津波！
- ・7/10 海面上昇で島が消える！
- ・7/17 海のクリーンなエネルギーを利用しよう！
- ・7/24 海との「賢い」おつきあい

お申込み・問合せ先 ※要事前申し込み（前日まで）
琉大コミュニティキャンパス事業本部 TEL098-895-8085（平日 8:30～17:15）



大宜味村の間切・村図の紹介 4

土地整理に関わる各村の状況①

以下は村史編さんにかかる各字調査の覚書「山川元康ノート（S42）」より抜粋（口は判読不能）

田嘉里 ○山川原…地頭代地 ○川茶原…ノロ地

謝名城 ○土地調査割当は五ヶ年かかった。明治32年生まれで口切って配分した。常住人口に割り当て男女平等に一律であったが、他所から来た寄留人の土族等は少なく割り当て配当した。文句はなかったが大変言いにくい事であった。当時の謝名城の人口は300人余りであったと思う。

○殿内地は百姓地になり人民に分けられた。ノロ地は人民には分けられない。掟地は掟夫（賦役）で耕作。

○測量方法 5（イチ）マルキの縄が造られそれを基準にして多いものは6マルキ、7マルキ、少ないものは3マルキ、4マルキという具合に計算。5マルキの2つあれば10マルキ（1ハキ）という。各圃場毎の面積でそれにあう人員の組がつけられて分けあった。

○一束（チカ）（9坪）現在ノ10束…1マルキノ5マルキ（90坪）ノ10マルキ…1ハキ（180坪）

○土地測量以前は五ヶ年毎に土地を変えて更新して居ったので個人に所有権はなかった。

○宿田は三ヶ村（城・根謝銘・一名代）の協議する集会所の座貸として与えられて居った。

○上城預り田は上城の預り田として割り当てられた。

○旧暦10月10日以内にサシザシ（出生児披露）を行い人民に報告していた（税の頭割に関わる）。

喜如嘉 ○土地割は一人当り、男女大人小人の区別なく人口に平等に水田3マルキ宛（54坪）配分。

○仕明地は大山、仲力、眞謝等あった。ノロ地はノロ所有地で王府からの下賜。

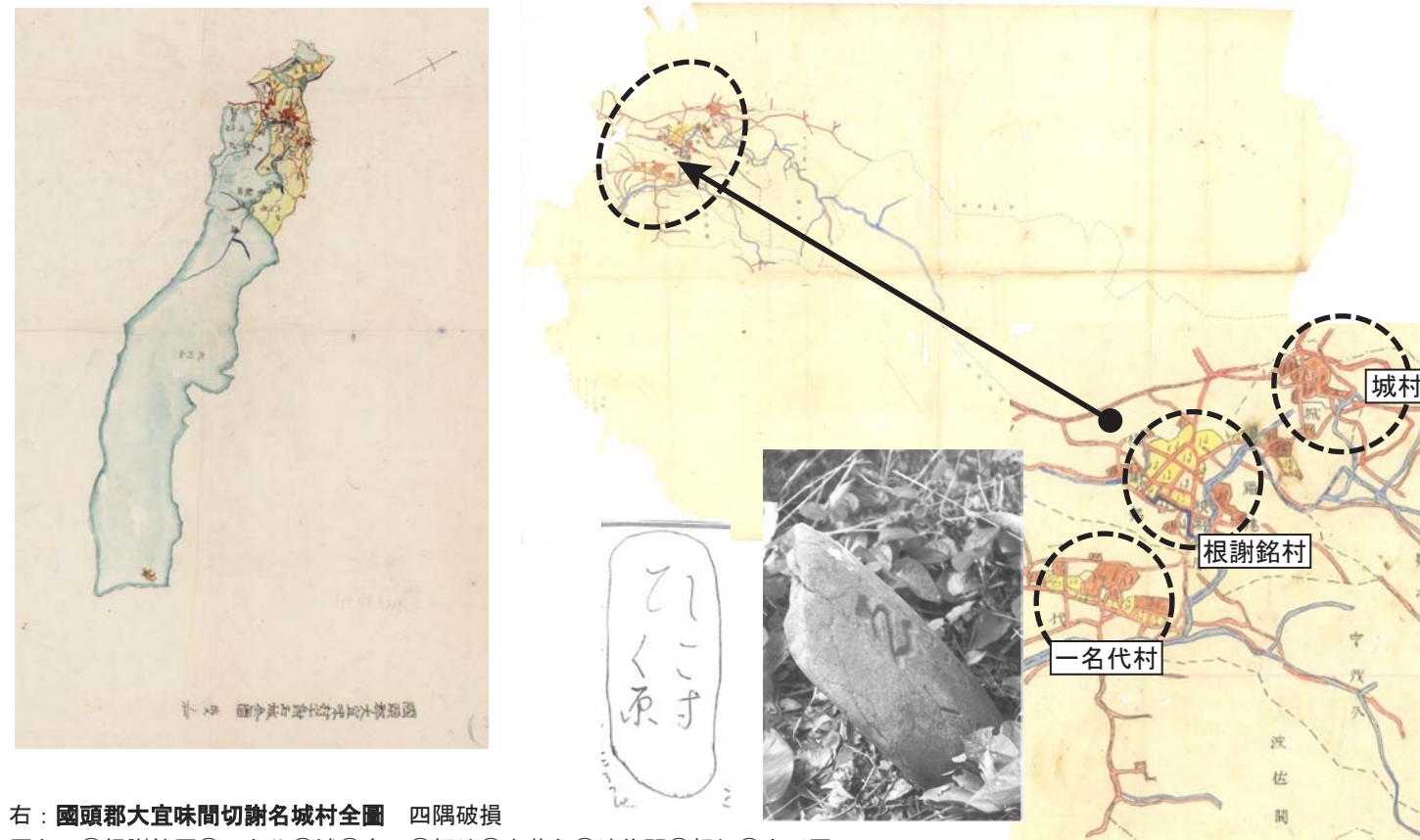
○字有地は大正4年認められなくなったので連名地になり現在残って居るのは馬草採草地として13町歩。

○仕立山 千人城、当山、石パー、塩口。杉、楠等植林。喜如嘉は少ないと言うて明治43年謝名城より9町歩、饒波より13町歩喜如嘉へ編入した。

饒波 ○明治32年当時、饒波村の村頭金城田吉氏の土地割当の記録や三ヶ村（饒波・大宜味・大兼久）各地 主の署名簿。饒波村会議事録等残って居り大変貴重な古記録で参考になる。借用して調査する事にする。

○金城田吉（屋号前田）村頭より当時の間切長宮城親田宛「反別筆数取調」（明治32年）が残っている。

大兼久 ○土地割当は5人の口で18坪くらい。明治32年に始まり35年に終える。



右：國頭郡大宜味間切謝名城村全圖 四隅破損
原名 ①根謝銘原②一名代③城④奥又⑤福地⑥宇茂久⑦波佐間⑧親畑⑨大川原
・謝名城は根謝銘・一名代・城村の合併村である。丸で囲った集落部分は各村の中心部とみられ、図でも三つの村のそれぞれのまとまりがはっきりわかる。

左：國頭郡大宜味村字謝名城全圖 縮尺12,000分の1 約53×77.5cm 等級あり
中：謝名城の印部石（ハル石）左「ひこすく原」（城原※スケッチ）右「ゑこすく原」（城原）
※これらのハル石は元文検地（1737-50）の際の図根点でありこの地図との直接的関わりはない



村史編さんだより

第99号 2019年7月1日 大宜味村村史編纂係44-8009 Eメール:sonshi@vill.ogimi.okinawa.jp

沖縄県地域史協議会参加報告！

●巡見

5月31日『沖縄県地域史協議会2019年度総会・研修会』が中城村で行われ、村史編さん係3名も参加しました。午前中の巡見では、県内のグスクの中で最も保存状態が良いといわれる**中城城跡**（2000年世界遺産登録）を見学し、“築城の天才”といわれ数々の功績を残した“護佐丸”が当時の最高技術で増築したと伝えられる北の廓（くるわ）、三の廓や水路、アーチ状の門、近年新たに発見された石垣の石材に意図的な印が刻まれた“刻印石”や古い城壁などを見てまわりました。

記念運動場の広場では戦後、県下初の遊園地や動物園が開園し、大盛況だったようです。（余談ですが、“中城公園遊園地”“与那原テック”“海洋博遊園地”…と世代によって思い出の遊園地が違うという面白い発見もありました！）

中城グスクは東に中城湾を一望し、勝連半島や知念半島をはじめ、周囲の島々から東シナ海まで見渡せる立地であり、ここで行われたであろう政（まつりごと）や人々の生活に思いをはせながら、壮大な古琉球の歴史ロマンに浸ったひとときでした。

また、中城村役場は戦災で焼失するまで城跡内にあったこともあり、中城城跡の整備・活用は早くから行なわれ、近年は村が運営する護佐丸バスの運行、護佐丸歴史資料図書館のオープンなど、グスクの存在が村民に親しまれ誇りとなっていることを目の当たりにし、本村の根謝銘城の整備計画において大いに参考にするべきだと思いました。

●講演・報告 午後は「中城村護佐丸歴史資料図書館」にて下記の講演・報告が行われました。

講演①『発掘調査から見てきた中城村の歴史』（渡久地真ノ中城教育委員会係長）

講演②『会計年度任用職員制度について』（山城正也ノ沖縄県企画部市町村課）

「地方自治法」の一部改正に伴い、自治体によって取扱が大きく異なる“臨時・非常勤職員”は次年度からほぼ廃止され、ある程度共通事項が定められた“会計年度任用職員”に移行するという制度の説明があり、嘱託や臨時、賃金職員など不安定な身分が多くを占める地域誌協議会の会員にとっては切実な問題であり、質問も多く出ていました。

報告①『与那原町史 図説編 与那原教育のあゆみ』編集とその経過』（田港千仁ノ与那原町教育委員会）

報告②『沖縄県史 図説編 前近代』の発刊について』（小野まさこ・納富香織ノ沖縄県教育庁）

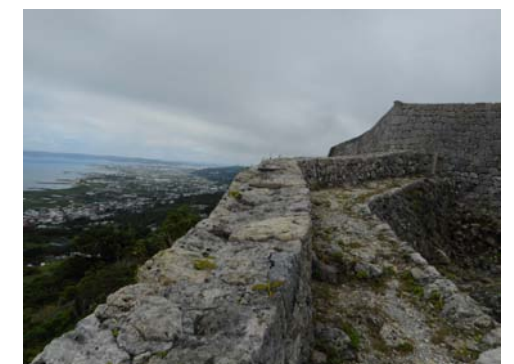
「絵図・美術工芸品・建造物・考古資料の写真を満載、見るだけに限らず匂い、音、身体表現といった形のないものも取り上げ、文字資料ではわからない新たな琉球史の世界を浮かび上がらせた」というだけあり、オールカラーで、見るだけでも楽しめる圧巻の一冊。図説編ということで約1,000点もの図や写真の掲載許可を取ったという話に度肝を抜かれました。



正門。敵に攻め込まれないよう両側に高い石垣がある。



自然の地形を巧みに利用した美しい曲線の城壁に囲まれている。



中城湾が一望できる絶景



南の廓にある拝所 雨乞いの御嶽



刻印石



中城公園遊園地（1963年 沖縄県公文書館蔵）



「しまふとうば」ぬくとう 42



うみがーみー

4月号で

「^{つくい}月と^{ていだ}太陽と^{くる}や ゆめ道通り^{びとうみち}ようる かめしゃま心ん 一道ありたばり

歌意：月と太陽は同じ道を通る。愛しいあなたの心も私と同じひとつ道であって欲しい。

男女の恋心を月と太陽の関係に例えたスケールの大きな歌である。」と、トゥバラーマの歌詞を紹介したが、沖縄本島には女性の強い恋心を表現した琉歌があるので紹介したい。ご存じの方も多し昔の歌人「恩納ナビー」が詠んだとされる歌である。

「^{うんнадき}恩納岳あがた ^{さとう}里が^{んま}生まれじま ^{むい}森ん^う押し^{くがた}のきてい 此方なさな」

歌意：恋しいあなたは山が高い恩納岳の向こう側に住んでいる。二人の恋をジャマしている恩納岳を側に押しつけて、貴方が住んでいるシマを私の住んでいるシマの近くに引き寄せよう。

女性の強い恋心は高い山をも押しつける程と解される。現代に生きる女性の皆様の恋心は如何程ですか？

そう言えば組踊の「執心鐘入」は女性の強い恋心が、ついには自分の顔が鬼にまでなってしまうという物語である。・・・蛇足ですね。



今月の生きもの

クロヨシノボリ：ハゼ科



ど～も～♪私、クロヨシノボリです。イーブーって言ったらピンとくるかな？と言っても、私たちだけでなくシマヨシノボリ、キバラヨシノボリ、アヤヨシノボリなどハゼの仲間みんなまとめてイーブーって言ってるみたい。私たちを見分けるポイントは顔。顔に入っている線や点々などで種類を見分けます。みんながよく目にするのは私やシマヨシノボリかな？私たちはふ化した後、一度海まで下り再び遡上してくるといふ両側回遊という生活環を送っています。だから川も海もきれいなままだと嬉しいな♪

7月の行事予定

1日（月）区長会 夢語るウィーク ～5日	15日（月）海の日
2日（火）大宜味中授業参観週間 ～5日 小学校夢語る講演会 地域教育懇談会	17日（水）小学校地域クリーンアップ作戦 大宜味村青少年育成村民会議総会 村民大会
4日（木）村槽人ゲートボール大会	19日（金）幼小中1学期終業式 少年を守る日 喜保ぶながや夕涼み会
5日（金）幼稚園親子PTA 行事	20日（土）児童オリンピック（陸上）～21日 生涯学習講座
6日（土）第10回大保ダムまつり 第9回キャンドルナイト in サーベイ	ミニバス半島ブロックやんばるカップ 村体協ゴルフ大会 おきなわ地域教育の日
7日（日）国頭郡サッカー大会 七夕 平良次子氏講演会	21日（日）村体協ソフトテニス大会 家庭の日
10日（水）体験の翼入団式 事前学習会①	22日（月）プール開放 ～8/9
12日（金）塩保やましし夕涼み会 小学校不審者避難訓練 科学の甲子園 Jr 地区予選	25日（木）タイムス海外ホームステイ ～8/16 26日（金）体験の翼 西会津町受入 ～28日
13日（土）県中学校総合体育大会（ソフトテニス）～15日 県ストーリーテリングコンテスト	27日（土）県ミニバスケットボール交歓会夏季大会 中学校地区1年生大会
14日（日）村体協球技大会（バレー・バスケ）	中学校地区1, 2年生大会 ～28日

